

2024年4月11日
日本メジフィジックス株式会社

膵がんのイメージング剤として開発中の「NMK89」、 世界初の患者画像撮影を米国で発表

日本メジフィジックス株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役社長:富ヶ原 祥隆)は、当社が開発中の膵がんのイメージング剤「NMK89(開発コード)*1」の米国での第I相臨床試験において、試験実施医療機関であるBAMF Healthが世界初の患者画像を撮影したことを米国で発表しましたので、お知らせいたします。

詳細は、BAMF Healthのニュースリリースをご参照ください。

<https://www.bamfhealth.com/news/bamf-health-completes-first-in-human-imaging-using-a-novel-radiopharmaceutical-for-pancreatic-cancer/>

*1 : NMK89

抗MUC5ACヒト化抗体に診断用放射性核種のジルコニウム-89を標識したRI-複合体。国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)の平成29年度「医療研究開発革新基盤創成事業(CiCLE)」(第2回)に採択された研究課題「セラノスティクス概念を具現化するための創薬拠点整備を伴う、抗体等標識治療薬(アルファ線)とコンパニオン診断薬の開発」の一つとして開発しており、本研究は、AMEDの課題番号JP17pc0101014の支援を受けている。

以上

日本メジフィジックス株式会社について

日本メジフィジックスは、創業以来50年にわたり放射性医薬品の研究開発、安定供給、適正使用の普及に取り組んでいます。当社は、「核医学で、健やかな社会を創る」というパーパスのもと、放射性同位元素を用いた分子イメージング技術により、患者さん一人ひとりにより最適な医療が提供される社会を目指しています。

Webサイト: <https://www.nmp.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先:

日本メジフィジックス株式会社 総務部 広報グループ 担当:川副 (かわそえ)

Tel:03-5634-7006 E-mail:nmp_press@nmp.co.jp